

学年・教科・担当者	1 年 社会科 (地理的分野) 川村 秋子
-----------	-----------------------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4 5	【地理的分野】 第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿 第2部 世界の様々な地域 第1章 人々の生活と環境	・世界の六つの州と主な国の位置や名称、緯度と経度のしくみなどを理解し、地図帳のさくいんや統計資料を活用することができる。 ・国名や国旗、国境線の特徴から、その国の歴史や文化がわかる。 ・地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法がわかる。 ・世界の中での日本の位置や、日本の領域をめぐる問題について理解する。日本と各地との時差を計算しすることができる。 ・世界の中での日本の位置について関心を持ち、関心を持った事象について主体的に追究しようとする。 ・世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連付けて理解することができる。 ・世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、写真や地図などを活用して考察する。 ・世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心を持ち、主体的に追及しようとする。
	6 7	第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州 第2節 ヨーロッパ州 第3節 アフリカ州	・多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域ごとにその特色を理解し、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解することができる。 ・アジア州の国々が急速な経済発展をしている理由を、人口増加や他地域との結びつきなどに着目して考察し、表現することができる。 ・急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題を主体的に追究しようとする。 ・ヨーロッパ州の地域的特色を自然環境、文

2	9		化、産業の特色に着目して大観し、自然環境や文化にみられるヨーロッパの共通性と多様性を理解することができる。 ・国同士や他地域との結びつきに着目して、EU統合のが人々の生活に与える影響などについて、ヨーロッパ州の地特色と関連付けて、考察し表現しする。 ・日本との比較しながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色や文化の多様性について追究しようとする。 ・アフリカ州の人々の生活や産業の特色を理解し、アフリカ諸国とヨーロッパ諸国との文化や経済的な関係を理解できる。 ・輸出品が特定の農産物や鉱産資源に偏るようになった原因を追究し、その問題点を考察することができる。 ・アフリカ諸国が抱える問題について、モノカルチャー経済に着目しながら、アフリカ州の地域的特色を主体的に追究しようとする。
		第4節 北アメリカ州 第5節 南アメリカ州 第6節 オセアニア州	・世界をリードしてきたアメリカ合衆国における民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解する。 ・北アメリカ州の地域的特色をそこに暮らす人々の生活を基に考察している。 ・世界に大きな影響を与えている北アメリカ州の産業や文化に着目しながら、それに関わる課題を主体的に追究しようとしている。 ・オセアニア州の国々が、ヨーロッパの国々と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深め、多文化社会を進めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。 ・オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究している。

2	1 0 1 1 1 2	【歴史的分野】 第1部 歴史のとりえ方と調べ方 第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第1章 古代国家の成立と東アジア 第1節 人類の登場から文明の発生へ 第2節 東アジアの中の倭(日本)	・年代の表し方や時代区分の意味や意義について理解し、資料から歴史に関わる情報を読み取る技能を身に付ける。 ・古代文明や宗教がおこった場所などに着目して特徴を考察し、諸文明には共通する特徴があることに気付く。 ・ギリシャ・ローマ文明の政治制度について、現代と共通する面と異なる面の両面を理解する。 ・日本列島において狩猟・採集を行っていた人々の生活が農耕の広まりとともに変化していったことに気付く。 ・古墳の大きさやその分布を基に、ヤマト王権の勢力の広がりを捉え、東アジアとの関わりについて大陸から移住してきた人々が日本社会や文化に果たした役割に気付く。
3	1 2 3	第3節 中国にならった国家づくり 第4節 発展する天皇・貴族の政治 第2章 武家政権の成長と東アジア 第1節 武士の世の始まり 第2節 武家政権の内と外 第3節 人々の結び付きが強まる社会	・聖徳太子の政治から律令国家の確立に至るまでの過程を捉え、大陸の制度などを取り入れながら国家のしくみが整えられたことを理解する。 ・大陸からもたらされた仏教が、日本の文化に影響を及ぼしたことに気づき、国際的な文化が栄えたことを理解する。 ・平安京における貴族の政治の特色を理解する。 ・東アジアの情勢の変化によって、日本でも政治と文化において独自の動きが見られるようになったことに気付く。 ・武士が台頭してきた理由を、土地の所有をめぐる社会の変化から考察することができる。 ・地方の反乱を鎮めることを通し、武士団が成長し自立していったことを理解する。 ・武家政治の展開と東アジアの変化について理解する。 ・室町幕府が成立し、武家社会が次第に大きな力を持っていったこと、日明貿易が貨幣経済の発達を促したこと、琉球が中継貿易を行っていたことに気付く。 ・農業や諸産業の発達や畿内を中心とした都市や農村における自治的なしくみの成立や、それに伴経

			済の発展に気付く。 ・ 武家政治の展開や民衆の成長を背景とした多様な文化が生まれたことを理解し、この時代の文化の中に現代に繋がるものがあることに気付く。 ・ 戦国大名が登場し、分国法を定めたり、城下町をつくったりして産業の振興に努めたりしたことや、下克上の風潮に見られるように社会全体が変化していったことに気付く。
--	--	--	---

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識・技能	・ 定期テスト ・ 小テスト など
思考・判断・表現	・ 定期テスト ・ 発表 など
主体的に学習に取り組む態度	・ 授業態度 など